

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 11 月 7 日

理事長 松山 良一

## 欧州で初となる大規模な訪日促進キャンペーンが始動

～欧州における訪日旅行需要を喚起～

(概要)

- 平成 28 年 11 月 7 日より、欧州で初となる大規模な訪日促進キャンペーンを開始。オンライン、TV、交通広告、映画館広告等による広告を大々的に展開。
- キャンペーンタイトルは、「JAPAN—Where tradition meets the future」(日本—伝統と未来が出会う場所)。欧州全域で統一タイトル・動画を用いて、力強いメッセージを発信。
- キャンペーンの核となる動画製作には、新進気鋭のドイツ人映像作家を起用。

平成 28 年 11 月 7 日 (月)、日本政府観光局 (以下 JNTO) は、欧州 15 カ国を対象とした大規模キャンペーン「JAPAN—Where tradition meets the future」(日本—伝統と未来が出会う場所) を開始しました。オンライン、TV、交通広告、映画館広告等、複数のメディアを通じて、動画を中心とした広告展開を行い、日本の魅力を強く発信していきます。欧州において 15 カ国に亘り、共通タイトル・クリエイティブを用いて TVCM をはじめとする一般消費者向け広告を大規模に行うキャンペーンは、2003 年にデジタル・ジャパン事業が始まって以降、初の試みとなります。

訪日外国人旅行者数は昨年 1974 万人を記録、今年 10 月 30 日にはすでに 2000 万人を突破しましたが、欧州からの訪日旅行者数は全体の 6.3% の 124 万人 (2015 年) に留まっています。本キャンペーンは、各国からの旅行者をバランス良く伸ばすとともに、なかでも長期滞在し消費額が高い傾向にある欧州からの誘客を強化するという政府の方針に沿って展開するものです。

訪日経験者が少ない欧州市場では、まだ日本の魅力が広く伝わりきっておらず、「知らない」ことが旅行先として選択しない一つの理由となっています。そのため、本キャンペーンでは、訪日経験者や日本に関心を持つ方への調査から現地目線での日本の魅力を発掘し、それを集中的に発信することで、欧州からの訪日旅行需要を喚起し、欧州からの訪日旅行者数の増加を目指します。

お問い合わせ先:

海外プロモーション部 (佐野・橋本・永井)

TEL: 03-3216-1902 E-mail: europehq@jnto.go.jp

(参考：訪日促進キャンペーン概要)

### ●対象市場 (欧州 15 カ国)

英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペインの 5 カ国において重点的に実施するほか、スウェーデン、オランダ、フィンランド、ベルギー、デンマーク、オーストリア、ノルウェー、ポーランド、イスラエル、トルコにおいても実施します。

### ●動画コンテンツ

本キャンペーンのコンセプトは、「伝統」と「革新」の融合です。日本には「伝統」と「革新」の両方が詰まっており、それらが融合しながら混在している様が魅力との一般消費者からの声に着目し、「日本らしさ」と「本物」というキーワードを大切にしながら、その魅力を最大限に引き出した統一クリエイティブを製作しました。動画の製作にあたっては、累計再生回数 200 万回を超える日本をテーマにした動画作品「In Japan-2015」を手掛けたドイツ人映像作家 Vincent Urban (ヴィンセント・アーバン) 氏を起用。東京・京都・熊野・伊勢など全 45 箇所にあつたシーンを 3 分間のフィルムに凝縮し、欧州目線での日本の魅力を鮮やかに描き出しました。

本動画は、特設サイト (URL : <http://visitjapan-europe.jnto.go.jp/>) で、気になるシーンをタッチすると詳細情報が確認できるインタラクティブムービーコンテンツとして公開されます。



### (撮影後インタビュー)

「まだ小さかった頃から日本文化が大好きでした。日本では、古くからの伝統と革新的なライフスタイルが融合していることがとてもユニークです。自分のような外国人にとっては、美しい風景とフレンドリーな人々もあいまって、このコントラストに溢れた国には尽きることのない発見があると感じられます。」 (映像作家・Vincent Urban 氏)